



令和7年度 12月号

蕨市中央6-8-25

TEL 442-2672

学級数	13
児童数	380名

2学期もまとめの時期に

校長 板橋 利行

けやき並木の紅葉が散り、並木道を覆うようになりました。朝晩の気温も一桁の日が増えてきて、秋の深まりを感じます。先月半ばから、校舎に入る前の時間帯に、2・4・6年生の子供たちが落ち葉掃きボランティアに参加し、きれいにしてくれています。今月は1・3・5年生に交代して続きますが、学校をきれいにしたいという思いが嬉しいです。

市教委委嘱研究発表会

蕨市立の10校は、蕨市教委の研究委嘱を受け、それぞれに3年間の学校課題研究に取り組むことが定着しています。これは、児童生徒の学力向上や体力向上など、その学校の課題解決を目指して行うものですが、研究をとおして教職員の指導力向上も期待されています。

先月12日に、本校でもこの研究発表会を行い、「運動好きの児童の育成」を研究テーマとした令和5年度からの取組の成果等を公開しました。また、当日は南部地区の小学校体育授業研究会の公開授業も兼ねたため、南部地区の小学校から1名ずつの参加があり、大変多くの先生方に授業を観ていただけ、指導者の先生方からは、ありがたい指導助言をいただきました。

研究としては、埼玉大学の石川泰成教授からご指導を受けていたことから、当日はご講演をいただくことができ、大変学びの深い時間をもつことができました。

この3年間で、子供たちのアンケートからは「体を使って遊んだり、スポーツをしたりすることが好き」の回答で2年前の86%から91%に向上するなどの成果を得ており、各ご家庭での体力アップカードの活用のご協力に感謝申し上げます。また、当日はPTA役員の皆様にも運営のご協力いただき、ありがとうございました。

修学旅行を終えて

先月21・22日は、富岡製糸場と東照宮など日光方面への修学旅行でした。大きく体調を崩すこともなく、計画通りに過ごすことができました。

6年生と2日間を過ごし、改めてこの学年のよさと課題が分かりました。楽しむときと話を聞くときの切り替えができ、公共のマナーを意識した行動もできていて、話を聞く態度や挨拶などはとても立派でした。また、しおりの記述から、一人一人が、自分を振り返り、課題を考えて行動したいという気持ちをもっていることも分かり、素晴らしいと思いました。

一方、つい楽しくなってしまうと時間を意識したり、先を見通した行動をとったりすることを忘れてしまうことがしばしば。学校では、最上級生として下級生のモデルとなっている6年生ですが、自分たちだけになってしまうときに課題があるようです。

この学年は、一人一人の力があるので、もっと学年集団としての力を伸ばせると思いました。これまでも頑張っている6年生ですが、担任を中心に課題解決を意識した指導を続け、「最高の卒業式に向けて」子供たちは、さらに向上していくのだと思います。そして、中央小のリーダーとしての一層の活躍も期待しています。

いよいよ12月となり、2学期のまとめの月となります。保護者の皆様には、学期末懇談会にご参加いただきましてありがとうございます。各学年学級での子供たちの伸びと課題を共有していただき、同じベクトルで子供たちを導いていきたいと考えております。また、インフルエンザなどの感染症に気を付け、今月も健康に過ごせますようご協力をお願いいたします。